

LGBTQ
支援の実際

と

LGBTQ
当事者の思い

を知り

お申込は
コチラ



本当に求められている支援

を考える

自分らしい生き方を支援する ～LGBTQと学校・家庭・社会～

「LGBTQ支援」といえば、どんなことが思い浮かぶでしょうか？ 同性パートナーシップ制度、選択式制服の導入、多様性の教育機会の提供、相談窓口の設置など、様々なことが考えられますが、それらの支援が正しく機能しているかは、当事者の声を聞かなければ分かりません。

本セミナーでは、2023年発表の、10,000人以上のLGBTQ当事者を対象とした大規模調査などをもとに、LGBTQが置かれている現状について学びます。さらに、20,000人超の教員、LGBTQの子を持つ親など、当事者だけでなく、様々な立場の人への豊富な調査からも、現在の“支援”の課題や今後の目指すべき方向性も考えていきます。

また、本セミナーの最大の魅力は、実際に当事者やその周囲の人々との交流を盛んに行っている講師による、リアルなエピソードの数々です。教科書に載っていることや数字だけからでは分からない、生きた声を、ぜひあなたの支援に役立ててください。

■開催日：2025年11月29日（土）

■会場：宝塚大学 東京新宿キャンパス
（東京都新宿区西新宿7丁目11番1号）

■受講料：11,000円（税込）

■講師：日高 庸晴
（宝塚大学看護学部 教授）

■プログラム：

※プログラムは変更となる場合がございます。

10:30～11:30	性の多様性の考え方 教育現場や医療機関などですぐに実施可能な取組とは？
12:30～13:30	LGBTQに関する世界の動き・国の動き・地域の動き
13:45～14:45	LGBTQのライフイベントの現状
15:00～16:00	『LGBTQの子を持つ親の心情やニーズに関する調査』をひも解く

【後援】（予定）

公益社団法人日本看護協会／公益社団法人日本助産師会／東京都教育委員会

【主催・問合せ】一般社団法人日本家族計画協会（東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14 宝ビル7F）
TEL:03-6407-8971（平日9:00～17:00）／FAX:03-6407-8972